

まちづくり交付金 事後評価シート
鮎川地区

平成20年12月

和歌山県 田辺市

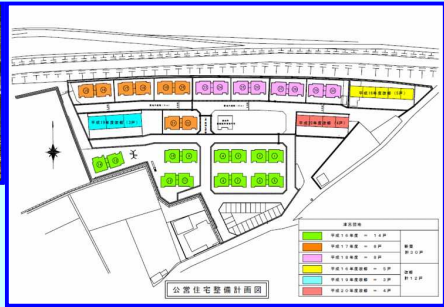
様式2 - 1 評価結果のまとめ

都道府県名	和歌山県		市町村名	田辺市		地区名	鮎川地区			面積	151ha	
交付期間	平成16年度～20年度		事後評価実施時期	平成20年度		交付対象事業費	888百万円	国費率	0.376			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名									
			基幹事業	射場下平線・宮代蔵尾線・富田川左岸線(道路)、若者広場駐車場舗装(地域生活基盤施設)、下附防火水槽(地域生活基盤施設)、津呂団地整備事業(公営住宅)								
			提案事業	大塔中学校増築事業・鮎川小学校プールの改修事業(地域創造支援)、地球元気村(まちづくり活動推進)								
			事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
	当初計画から削除した事業		基幹事業	なし								
		提案事業	なし									
新たに追加した事業		基幹事業	鉛山線・下附成道寺線・宮代線(道路) 水辺の楽校整備事業(公園) 津呂団地ストック総合改善(公営住宅)			道路:消防車等が通行可能な安全性の高い道路整備 公園:定住促進のため居住環境の整備を図る 住宅:定住促進のため公営住宅を整備する			道路:指標2の安全性の高い道路延長率を上方修正 公園:影響なし 住宅:指標1の地区内人口を上方修正したが、その後下方修正			
		提案事業	大塔行政局空き部屋改修(地域創造支援) 津呂団地整備事業及びストック総合改善(公営住宅)			地域創造:行政局空き部屋を図書室に改築し居住環境を促進する			地域創造:影響なし 住宅:指標1の地区内人口を上方修正したが、その後下方修正			
交付期間の変更		当初	平成16年度～18年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		事業当初から整備を進めていく中で、より整備の必要な事業が新たに追加されたことにより、その事業の実施のために期間を延長し、各数値目標においても上方修正した					
		変更	平成16年度～20年度									
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	指標1	定住促進に向けた居住環境の改善	人	2,186	H16	2,156	H20	-	2,136	あり なし	目標達成はしていないが、評価時点以後にも基幹事業を実施するためフォローアップ時期に再度確認する	H21年5月頃
	指標2	安全快適な公共施設の改善	%	28	H16	39	H20	-	37	あり なし	道路改良事業も残り2路線以外は全て完了しており計画通り進捗している	H21年5月頃
	指標3	防災拠点施設の整備	%	70	H16	79	H20	-	79	あり なし	対象となる基幹事業も完了し、地区内防災拠点施設の耐震化も計画通り達成できた	
	指標4									あり なし		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	その他の数値指標1											
	その他の数値指標2											
その他の数値指標3												
4)定性的な効果発現状況	指標1「定住促進に向けた居住環境の改善」の当該地区居住人口が、目標値2156人に対して現在2136人と達成していないが、市内の他地区において人口が激減しているのに対し、この地区はほぼ横ばいになっている。											
5)実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等	
	モニタリング	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					
	住民参加プロセス	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					
	持続的なまちづくり体制の構築	定住促進に向けた自然体験教室等の開催(地球元気村in和歌山大塔イベント)の企画運営により地域コミュニティの活性化を図る					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				事業実施期間終了後も市の単独予算でイベント補助は続けていく予定であるため、地域コミュニティの活性化については今後も取り組んでいく	

様式2-2 地区の概要

鮎川地区(和歌山県田辺市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	従前値	目標値	従前値	目標値	従前値	目標値
大目標 住環境と教育環境の整備改善による定住促進と、震災時の広域防災拠点機能の向上 目標1: 公営住宅・教育施設整備、住民の主体的なまちづくりの支援による、定住促進に向けた住環境の改善を図る。 目標2: 道路環境の整備による安全快適な公共施設の改善を図る。 目標3: 防災拠点施設の整備により広域防災拠点機能の向上を図る。	定住促進に向けた住環境の改善	単位:人	2,186	H16	2,156	H20	2,136	H20
	安全快適な公共施設の改善	単位:%	28	H16	39	H20	37	H20
	防災拠点施設の整備	単位:%	70	H16	79	H20	79	H20



基幹事業/ 提案事業
公営住宅整備 [H16年度~H18年度]
ストック総合改善 [H16年度~H20年度]
(住環境の改善)

基幹事業 [H16・20年度]
地域生活基盤施設(地域防災施設)
(防火水槽)

基幹事業 [H19年度]
道路事業
(道路改良に伴う舗装)

基幹事業 [H17年度]
地域生活基盤施設(広場)
(駐車場舗装)

基幹事業 [H18年度]
道路事業

基幹事業 [H17年度]
道路事業

基幹事業 [H19年度]
道路事業

基幹事業 [H16年度]
道路事業

基幹事業 [H16・20年度]
道路事業
(道路改良(拡幅))

基幹事業 [H19・20年度]
道路事業

提案事業 [H16年度~H20年度]
まちづくり活動推進事業
(地球元気村開催)



基幹事業 [H18・19年度]
公園整備事業
(可動式遊具・公園整備)

提案事業 [H16年度]
地域創造支援事業
(小学校プールトイレ改修)

提案事業 [H17年度]
地域創造支援事業

提案事業 [H19年度]
地域創造支援事業
(行政局の空き部屋改修)

まちの課題の変化

地区外へ転出せざるを得ない若者の受け皿ともなる公営住宅の建て替え・改修整備に伴い、入居募集も最高2.4倍を記録するなど、地区内住宅需要も高まってきている。
鮎川地区の中心部において3.5m未満の道路の拡幅がなされ、緊急時の安全性の確保ができた。また平常時においても通学児童の安全も確保することができ、住環境の改善もできた。
地区内には小中学校・大塔行政局・若者広場等の公共施設が集中しており、緊急時における防災拠点施設の整備により震災対策が図れた。
居住の安全性・利便性・快適性を兼ね備えるまちづくりとして一定の基盤整備は達成されたが、効果を持続させるために住環境のさらなる改善や啓発活動等の方策が必要である。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

地区内人口は減少傾向にあるが、募集倍率の高さから、さらなる公営住宅の需用があるものと考えられるため、今後も住宅施策の是非について検討していきたい。
今回の道路整備により地区内中心部の安全性・連絡性は高まったが、今後の課題としては地区外集落との連絡道路の整備をして、安全性の高い道路延長率の向上に努める。
防災拠点施設の整備率はかなり高くなったが、今後の課題としては地域全体の防災意識を高めるための啓発活動や個人住宅の耐震化等の啓発に努める。